様式第２号（第３条関係）

年　　　月　　　日

県外産業廃棄物の市内最終処分協議書

（宛先）

大津市長

住　　所

排出事業者　氏　　名

電話番号

法人にあっては主たる事務所の

所在地、名称及び代表者の氏名

大津市県外産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱第３条第２項の規定により、次のとおり関係書類を添えて協議します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 排出事業場 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 産業廃棄物管理責任者の氏名 |  |
| 発注者（排出事業場が建設工事現場である場合に限る。） | 氏名又は名称 |  |
| 住所又は事業所の所在地 |  |
| 代表者（法人の場合に限る。） |  |
| 県内で中間処理をする産業廃棄物 | 種類 |  |  |  |
| 数量（単位） | （　　） | （　　） | （　　） |
| 石綿含有産業廃棄物の有無 | １　石綿含有産業廃棄物を含む２　石綿含有産業廃棄物を含まない |
| 県内で中間処理を行う期間 | 年　　月　　日　　～　　　年　　月　　日 |
| 市内最終処分の受託者 | 産業廃棄物収集・運搬業者 | 氏名又は名称 |  |
| 住所又は事業所の所在地 |  |
| 代表者（法人の場合に限る。） |  |
| 許可番号 | 市内 |  | 市外 |  |
| 産業廃棄物処分業者 | 氏名又は名称 |  |
| 住所又は事業所の所在地 |  |
| 代表者（法人の場合に限る。） |  |
| 許可番号 |  |
| 中間処理を行う産業廃棄物処理施設 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 処分の方法 |  |
| 県内で中間処理を行おうとする理由 | １　近隣に適切な処分場がないため２　価格が安価であるため３　収集運搬業者から紹介を受けたため４　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 最終処分を行う産業廃棄物処理施設 | 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 処分の方法 | １　安定型　　　　２　管理型　　　　３　遮断型 |
| 市内で最終処分を行おうとする理由 | １　近隣に適切な処分場がないため２　価格が安価であるため３　収集運搬業者から紹介を受けたため４　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受　付　印 |  | １　運搬先の産業廃棄物処理施設が複数の場合は、産業廃棄物処理施設ごとに協議書を提出すること。２　産業廃棄物収集・運搬業者が複数の場合は、別紙に記載すること。３　県内で中間処理を自ら行おうとする場合は、その旨を市内中間処理の受託者欄に記載すること。４　県内で中間処理をする産業廃棄物の数量は、ｍ３、ｔ、kg、klのうち該当するものを記載すること。５　県内で中間処理をする産業廃棄物が混合廃棄物である場合は、その内訳を記載すること。６　該当するものに○を付けること。 |
|  |